



平成30年8月20日

新 政 会
吉 田 耕 一 殿

新 政 会
茨 智 仁

調査研究, 要請・陳情実施報告書

下記のとおり実施したので報告します。

1. 期 間 平成30年 7月30日 (月曜日) から
平成30年 7月31日 (火曜日) まで
2. 視 察 先 大牟田市・太宰府市・嘉麻市
(要請・陳情)
3. 参加議員名 吉田 耕一・楠井 常夫・茨 智仁
4. 調査研究, 要請・陳情の概要

別紙の通り

※ 要請・陳情先は相手先の所属・職名・氏名を記入して下さい。

平成30年7月30日(月)(13:00~)

〈視察場所〉

大牟田市産業経済部三池港みなと振興室

〈対 応〉

大牟田市産業経済部三池港・みなと振興室 室長

桑 畑 竜 志

大牟田市議会事務局

内 田 佳 代

大牟田市議会事務局

内 野 明

〈視察内容〉

三池港にぎわい交流拠点づくり推進協議会事業について

〈参 加 者〉

吉 田 耕 一

楠 井 常 夫

茨 智 仁

〈視察の概要〉

港のにぎわい交流拠点づくりを推進して、街のにぎわいづくりの一助にしようとして事業展開している大牟田市の活動を、同じ港町として栄えた坂出市にも得るものが大きいのではないかと、大牟田市に視察をお願いしたところ、三池港にまで案内をいただき視察をさせていただいた。

1. 三池港の概要

明治41年三池鉾山の私有港として開港

昭和26年重要港湾に指定。昭和46年より福岡県が港湾管理者になる。

平成9年三井三池鉾山が閉山。長崎県島原市と大牟田市を結ぶ高速旅客船航路が就航。

平成11年三池港港湾計画が策定され、福岡県南部の物流拠点として、東部有明地域経済の核となる港としての整備が始まる。

平成15年三池港背後の大牟田エコタウンのリサイクル産業を支えるリサイクルポートに指定。

平成18年釜山港との国際コンテナ定期航路が就航

大牟田市は、三池港の港湾活動により、多大なる経済効果を得ている他、明治日本の産業革命遺産の中でも、三池港は世界文化遺産としての価値が高い。

2. 三池港にぎわいづくり交流拠点づくり事業

大牟田市では、三池港を単に生産・物流拠点としての利用にとどめず、港周辺に点在する近代化遺産の地域資料と有機的に連携させることにより、広域的な交流拠点の場として利用を図ることを目的として、みなと100年ルネッサンス構想の実現と称してにぎわい創出事業に取り組んでいる。

事業内容、構成団体などの詳細については、別紙資料のとおり。

視察報告書

大宰府の景観と歴史のまちづくり

平成30年7月31日

大宰府の景観と歴史のまちづくりというテーマで、太宰府市を訪れました。

最初に、太宰府市議会議長の橋本健氏より歓迎のあいさつ並びに大宰府市の概要について丁寧にご説明頂きました。

その後、太宰府市都市整備部・都市計画課課長の木村昌春氏より多岐にわたりご説明頂きました事を以下に、記述致しました。

まず、太宰府市の地理的優位性として近くに宿泊施設が多くある大都市があること、また、アクセスする道路網や鉄道網が整備されていること、近年のインバウンドの増加によりアジア各国からの飛行機や大型客船を受け入れるインフラが県内に整備されていて、比較的それらから短時間で移動できることなどがあげられていました。また、観光資源としての遺跡や歴史的建造物等が分散せずにまとまった場所にあることなどを言われておりました。

それらの好条件から、年間約200万人の観光客が訪れるそうであり、近年の傾向として、その大多数が外国からの観光客だそうです。

その後、太宰府市民遺産活用計画・太宰府市景観まちづくり計画（大宰府市景観計画）・太宰府市歴史的風致維持向上計画などの説明を受けた後、質疑応答に入りました。以下に主だったものを記しました。

- ・市民の景観計画に対する周知及び理解はどのように進めているかまた、条例に対する指導・相談はどう言ったかたちで進められておられるのか。
- ・周知及び理解は、係る地域によっては1軒1軒丁寧に説明している。指導・相談は柔軟性をもって対応していくように、できるだけ理解が得られるような運用方法や指導を行っている。
- ・観光客に対する、住民の反応や意見などはあるのか。
- ・道路の狭いところでのバスや車の混雑の問題は交通規制や駐車場配置等の対策をしている。インバウンドの観光客が増えたせいで、特にアジア人の中には声や音楽が大きいいため騒音公害になりかねない、今後の課題である。
- ・人口流入が多い地域であるが、そういった住民は景観維持や計画について理解されているか。
- ・事前の相談において十分な説明等により理解を求めている、どうしても従えないときは会館審議会に諮り強制的な執行も考えなければならないが、現在のところそういったトラブルはない。

- ・参道等の景観維持・改良等に対する、補助金等はどうなっているのか・
- ・自己負担3割で行っている、どうしても市民側からの始動があつての施策であるので計画的にすべてをこなすのは、難しい面がある。
- ・参道への誘導は工夫しているのか、また、福岡市方面のアクセスの工夫等は。
- ・駐車場等の問題もあり参道等の魅力を高めなるべく参道中心に参拝していただくように工夫している。西鉄バスの路線増加や直通増便などで対応している。

活発な意見交換等を終えた後、実際に太宰府天満宮に参拝を兼ねた現地視察を行いました。説明通りほとんどの観光客が外国の方たちであふれていました、素晴らしい観光資源であると再認識して視察を終えました。

せっかく香川県がインバンド伸び率一位になったのであるから、本市でも観光資源を再発見しながら、観光客誘致を大いに盛り上げていきたいものである。

平成30年7月31日(火)(14:00～)

〈視察場所〉

嘉麻市福祉事務所

〈対 応〉

嘉麻市議会事務局 局長		原 田 宣 浩
嘉麻市福祉事務所こども育成課 課長		上 村 淳 二
嘉麻市福祉事務所こども育成課 課長補佐		堀 田 晶
嘉麻市福祉事務所こども育成課 係長		古 賀 義 宏

〈視察内容〉

保育所の民営化について

〈参 加 者〉

吉 田 耕 一
楠 井 常 夫
茨 智 仁

〈視察の概要〉

坂出市では、過去に行財政改革の一環として保育所の民営化を計画したが頓挫したという経緯があるのだが、今後、財政の健全運営を推進する上でこの問題は検討していかなければならない事案である。嘉麻市では、保育所の民営化に成功したと聞き、ご教授いただくべく視察をお願いした。

1. 保育所民営化の目的・経緯

嘉麻市福祉事務所の上村課長より、保育所民営化の目的並びにその経緯について説明が行われた。民営化の目的は、嘉麻市の行革の一つとして行ったわけだが、市が抱える財政課題の解決策の意図つとして行ったわけだが、同時に保育サービスの更なる充実を図ることを大きな目標として掲げた。

2. 保育所民営化の概要

民営化のスケジュール、民営化庁内検討委員会、保育事業整備計画、施設見直し検討委員会、保護者説明会、保育所民営化選定委員会、法人募集要項の7項目にわたって詳細な説明をいただき、現在に至るまでの民営化の実績について説明がなされた後、質疑応答では様々な質問をさせていただいたが、丁寧にご回答をいただくことができた。

保育所民営化の概要、経緯その他詳細については、別紙資料のとおり。